

視察内容

1. 施設見学

上越市立水族博物館の櫻館長から説明いただきます。(約 1 時間)

2. 意見交換会

寺泊水族博物館と上越市立水族博物館の現状と今後の管理運営や建設に際しての水族館の在り方、方向性、基本理念等について。(約 1 時間)

3. 協議会委員及び事務局からの質問事項等

- ・イルカスタジアム（最上階）に大勢の人が集まっており、回廊は下り坂なので、災害時の避難誘導は大変なような気がします。なにか工夫があるのでしょうか。
- ・「日本海テラス」について、夏は開放的で美しい景色でしたが、冬は寒そうに感じます。冬期間は窓が閉まるのでしょうか。
- ・うみがたりのコンセプト・基本理念はなんなのでしょうか。そのねらいは。
- ・シロイルカやマゼランペンギンの水族館として有名になりましたが、そのご苦労についてお聞かせください。
- ・うみがたりは今後、どのような水族館として運営していかれるのでしょうか。その夢や展望についてお聞かせください。
- ・新しい水族館構想から建設までに何年ほどの期間がかかりましたか。
- ・新水族館の建設費用と財源について。
- ・新水族館の所管、組織、職員体制等をお聞かせください。
- ・水族館として教育と観光の考え方について。
- ・毎年の運営計画の中で、その達成のための具体的な事例があればお聞かせください。
- ・新水族館の整備については上越市の総合計画の中で位置付けはされていたのでしょうか。
- ・お客様の層（年齢・性別・県内外・リピーター・周辺観光地への立ち寄り・要望）の傾向が分かればお聞かせください。
- ・シロイルカやマゼランペンギンを展示し、評判が上がり始めた時期に特に取り組まれたこと、配慮されたことなどがあればお聞かせください。
- ・小規模なりニューアルを行う場合に効果的な取り組みがあればお聞かせください。
- ・地域密着、体験型の中規模水族館で参考になる例がありましたらご紹介ください。